



- ┌ 全国介護事業者連盟メールマガジン
- | \ / |
- ┌ vol. 148

※このメールは全国介護事業者連盟会員の方へ配信しております。

- ・全国介護事業者連盟ホームページ
<https://kaiziren.or.jp/>
 - ・2024年9月18日「DXなんでも相談窓口」をホームページに設置し、介護・障害福祉業界のDX促進をスタートいたします。
<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/09/press20240918.pdf>
 - ・介護チャンネル 全国介護事業者連盟公式チャンネルに是非ご登録をお願いいたします。
https://www.youtube.com/channel/UCD50A6NnDt5Kbj1e3YJMb5Q?view_as=subscriber
 - ・全国介護事業者連盟公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/kaiziren>
 - ・全国介護事業者連盟公式X（旧twitter）
<https://twitter.com/kaiziren/status/1308658754259308546?s=21>
 - ・全国介護事業者連盟公式instagram
<https://www.instagram.com/kaiziren/>
 - ・本内容に関するお問い合わせ、およびメールマガジン配信先の追加（法人幹部、各事業所の管理者や職員などのメールアドレス）を希望される場合こちらまでお願いします。
Mail:info@kaiziren.or.jp

||||| ★目次★ |||||

- ・全国介護事業者連盟からのお知らせ
 - ・厚生労働省ニュース/内閣府ニュース
 - ・介護・障害福祉ニュース

□ ■ 全国介護事業者連盟からのお知らせ

障害福祉事業部会三重県支部長挨拶

全国介護事業者連盟障害福祉事業部会三重県支部 支部長を拝命いたしました、株式会社エンジョイの岩田貴正と申します。

弊社は、「子どもたちの圧倒的な笑顔を創る」を羅針盤として、三重県鈴鹿市を拠点に児童発達支援事業や放課後等デイサービスなどの児童福祉事業を展開しております。また、高校のサポート校やフリースクールの運営、障害者向けサービスとしての就労継続支援B型やグループホームの運営など、地域社会に貢献する多様な切れ目のない支援を提供しており、これらの取り組みを通じ、地域の皆さんに必要とされる施設づくりに邁進しています。

このたび、皆さまの多大なるご尽力を賜り、全国介護事業者連盟障害福祉事業部会三重県支部を設立する運びとなり、心より厚く御礼申し上げます。利用者様や職員が希望を持てる業界を実現するためには、持続可能な障害福祉制度の構築が不可欠です。

令和6年4月には、3年に一度の障害福祉サービス等報酬改定が行われました。事業運営には理念や想いが重要であると同時に、事業経営としての基盤を強化する必要があります。利用者に寄り添い真摯に支援を行う事業所が、国の改定に対応できず、困難な状況に陥るのは非常に心が痛むところです。

障害福祉事業部会三重県支部では、すべての事業所が規模にかかわらず直面する課題を乗り越えられるように、情報提供や課題解決に向けて提言を行います。また物価高騰や人材採用難など、福祉業界を取り巻く複雑な課題に対応しながら、県内事業者の連携を深め、三重県全体における福祉の質の向上に寄与する団体を目指してまいります。

今後とも何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

岩田貴正（いわた たかまさ）

株式会社エンジョイ 代表取締役

社会福祉法人エンジョイ福祉会 理事長

一般社団法人全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会 役員

一般社団法人全国介護事業者連盟 東海・北陸ブロック支部 ブロック幹事

一般社団法人全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会三重県支部 支部長

◆ 「介護技能実習評価試験」に係る受検料の改定について（お知らせ）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/12/kaigoginou20241127.pdf>

◆ 『全国介護事業者連盟 大分県支部・障害福祉事業部会大分県支部 合同セミナー&交流会』を開催いたします（2024年12月17日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/oita1217/>

◆『全国介護事業者連盟 千葉県支部・障害福祉事業部会千葉県支部 年次総会セミナー』を開催いたします（2025年1月29日）
<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/chiba0129/>

◆介護経営の未来を拓く “誰も知らない”人材確保と定着の最前線の最適解～無料・オンライン～
主催：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
日時：2024年12月13日（金）14:00～16:00
お申し込みは、下記URLよりお願いいたします
<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/12/d6716c9a7ff6ee01404756c91e11fb59.pdf>

◆日本デイサービス協会～デイサービス5選経営サミット2025開催決定!!～
日時：2025年3月21日OPEN/11:30～START/12:30～ 大懇親会17:30～
場所：御茶ノ水ソラシティホール
お申し込みは下記URLよりお願いいたします
<https://pf.japandayservice.com/grand-prix/>

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル 介護チャンネル
ケアマネジャー・相談支援専門員 処遇改善が実現か！？専門検討会による中間整理案の解説
<https://www.youtube.com/watch?v=60zHladscUI>

財政制度審議会 令和9年度介護報酬改定 財務省が11の意見提言
<https://www.youtube.com/watch?v=9qFnfuq4Dtk>

【全国介護事業者連盟動向】

- 11月25日 北海道・東北ブロック支部・北海道支部・青森県支部・岩手県支部・宮城県支部・秋田県支部・山形県支部・福島県支部、障害福祉事業部会北海道支部・青森県支部・宮城県支部 幹事会の開催（北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 オンライン）
- 11月26日 第2回集合住宅における終末期ケア在り方検討部会の開催（東京都 オンライン）
- 11月27日 宮城県支部・障害福祉事業部会宮城県支部『合同企業説明会・介護×障害福祉合同シンポジウム』の開催（宮城県 オンライン）
- 11月28日 第5回ブロック長会議・第53回常任理事会の開催（東京都 オンライン）
- 11月29日 徳島県支部・障害福祉事業部会徳島県支部 年次総会・設立総会の開催
- 11月30日 障害福祉事業部会沖縄県支部設立総会の開催
- 12月 2日 障害福祉事業部会 第17回役員会の開催（東京都 オンライン）
- 12月 3日 中国ブロック支部・鳥取県支部・島根県支部・岡山県支部・広島県支部・山口県支部、障害福祉事業部会広島県支部 幹事会の開催（鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 オンライン）
- 12月 4日 厚生労働省委託事業『介護ロボット等による生産性向上の取組に関する効果測定事業』第3回実証委員会に理事長が出席（オンライン）
- 12月 4日 大阪府支部特別セミナーの開催（大阪府）
- 12月 5日 兵庫県支部 幹事会の開催（兵庫県 オンライン）
- 12月 6日 東海・北陸ブロック支部『事業者交流会』の開催（愛知県）

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

「介護サービス情報の公表」制度に関するQ&A」の発出について

<https://www.mhlw.go.jp/content/001342916.pdf>

「人口動態統計速報」令和6年9月分

https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=E_LqZ7m-6t1RJ9iBY

厚生労働省「職業安定法施行規則の一部を改正する省令」等の公布に伴う雇用仲介事業利用にあたっての留意事項等の周知協力依頼について

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/11/kourou20241128.pdf>

令和6年度厚生労働省補正予算案の概要

<https://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/24hosei/index.html>

厚生労働省「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」の一部改正について（通知）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/12/kourou20241202.pdf>

厚生労働省「『医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン』に関するQ&A（事例集）」の一部改正について

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/12/kourou20241202-2.pdf>



■ 介護・障害福祉ニュース

潜在ケアマネの復職支援へ再研修を簡素化 厚労省方針 負担軽減で人材確保

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32332/>

政府、訪問介護の支援へ補助金を新設 人材確保など後押し 野党からは報酬増を求める声

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32305/>

厚労省、介護施設の事故報告の新たな様式を公表 安全対策の推進や現場の負担軽減へ通知

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32294/>

ケアマネ試験の受験要件緩和、2027年度の制度改正に向け具体化検討 厚労省方針

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32273/>

介護事業所の財務諸表どう報告？ 厚労省、情報公表制度の見直しでQ&A公表

<https://www.joint-kaigo.com/articles/32236/>

政府、補正予算で介護職員に一時金支給 1人5.4万円規模 生産性向上が要件 居宅ケアマネは対象外
<https://www.joint-kaigo.com/articles/32218/>

介護事業者の経営情報の報告、新システムの名称決まる 厚労省通知 来年1月稼働へ
<https://www.joint-kaigo.com/articles/32187/>

LIFEのフィードバック、11月26日から開始 今年度の介護報酬改定に対応 厚労省通知
<https://www.joint-kaigo.com/articles/32002/>

□ ■ 編集後記

マンガルームを高齢者住宅に設置 回想療法などの効果に期待

先日、不動産業界の展示会に「マンションの共用部をマンガルームに」と提案する企業が出展していました。マンガを置く場所や書架は建物側で用意する必要がありますが、入居者の年齢などに合わせた作品を選んで納品し、新刊が出れば自動的に送付してくれます。シェアハウスなどで導入が進んでいるそうですが、高齢者施設でも複数の実績があり、担当者によれば「時代劇もの、戦争ものが人気」だそうです。

週刊少年マガジンと週刊少年サンデーの創刊はともに1959年。

そのとき小学生だった少年少女は70代半ばですから、高齢者住宅やデイサービスの利用者はごく普通にマンガに親しんできた世代と言えるでしょう。

「細かい文字を追うのが大変で、本や新聞を読まなくなった」という人でもマンガなら読めます。また昔のマンガを読むことは回想療法にも効果があるでしょう。

これから高齢者のレクリエーションにマンガを活用するケースも増えていくのではないでしょうか。

【配信元】一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-1-4 西脇ビル4階

TEL: 03-5215-5063 FAX: 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp